

2015年11月9日

イビデン建装株式会社

抗ウイルス機能メラミン化粧板、不燃化粧板を開発

メラミン化粧板「イビボード」とメラミン不燃化粧板「リテクト」に抗ウイルス機能を付与

イビデングループの建材部門子会社であるイビデン建装株式会社(本社:岐阜県大垣市 代表取締役社長:染谷 了)は、抗ウイルス機能をもつメラミン化粧板、メラミン不燃化粧板の開発に成功しました。同開発品を11月25日から東京ビッグサイトで開催される一般社団法人日本能率協会主催「第2回トイレ産業展2015」において発表します。

【開発の背景】

病院、老人介護施設、学校などの建築物では集団感染対策が急務となっており、特に冬流行するインフルエンザ、ノロウイルスへの対策は、関係者にとって非常に関心の高い課題であります。そのような施設においては、通常集団感染が起こると、罹患者の治療と薬剤での消毒が行われますが、実際のところ、目に見えないウイルスを相手にする以上、考えられる最大の対策をしても常に感染拡大への不安がストレスとなっているのが実情です。

イビデン建装のメラミン化粧板・メラミン不燃化粧板は公共施設、特にトイレ空間向けに多くの使用実績があるにも関わらず、従来技術では抗ウイルス対策が出来ておりませんでした。今回、当社は可視光応答型光触媒(※1)による抗ウイルス機能付与を独自技術(特許出願中)で開発しましたので、来年4月より発売を開始いたします。

(※1)光触媒はこれまで太陽光に含まれている高エネルギーの“紫外光”が必要だったが、蛍光灯や室内光の紫外光よりもエネルギーが低い可視光でも機能を発揮できる“可視光応答型光触媒”のこと。

衛生的で快適な空間を実現するための関連製品

【開発品概要】

- ・商品名 :抗ウイルスメラミン化粧板「イビボード ウィルヘル」
抗ウイルスメラミン不燃化粧板「リテクト ウィルヘル」
- ・抗ウイルス性能:4時間以内で99.9%のウイルスを減少(※2)
- ・売上高見込 :メラミン化粧板、メラミン不燃化粧板合わせ
2016年度2億円 見込
2017年度5億円 見込

(※2)試験機関:一般財団法人 北里環境科学センター 報告書No. 2015_0046及び2015_0047

【参考資料】



▲抗ウイルスメラミン化粧板「イビボード ウィルヘル」



▲「イビボード ウィルヘル、および「リテクト ウィルヘル」
イビデン青柳工場トイレに使用した事例

◆会社概要

【イビデン建装株式会社】

〒503-8503 岐阜県大垣市青柳町 300 番地

代表取締役社長 染谷 了

電話番号 0584-89-0552(代表)

株主:イビデン(株) 70.4%

イビケン(株) 29.6%

(※イビケンは、イビデンの100%出資)

以 上

【本件に関するお問合せ先】

イビデン建装株式会社 経営企画部

部長 福地

TEL:0584-89-0552